

# 富田グループに来てほしい人物像

- エネルギーや環境計測技術に少しでも興味がある
- 研究に対する意欲がある
- 幅広い好奇心と知識欲がある  
(原子核物理、創薬科学、放射線治療・核医学、  
レーザー光学、社会安全、環境学、計算科学など)
- 起業に興味がある

是非、一緒に研究しましょう

# 即戦力人材の育成

- 3D-CADソフトを用いた装置設計
- システム開発ソフトウェア LabVIEWを用いた制御系の開発
- 放射線挙動モンテカルロシミュレーション計算コードの利用
- FPGA・シングルボードコンピュータなどを用いた装置開発
- C言語やPythonなどによるデータ処理
- 国内企業との共同研究への参加
- 企業・研究機関へのインターンシップの機会を提供
- 学内外の各種人材育成プログラムの受講を推奨

研究テーマに応じて  
これらのうちのいくつかに  
取り組んで頂きます

# グローバル人材の育成

- 海外の大学・研究機関との共同研究、留学生・外国人招聘研究者とのコミュニケーション・国際会議での発表経験による英会話の実戦的勉強
- 外国人留学生・研究者の積極的な受け入れ
- 海外留学(1ヶ月～6ヶ月)をサポート

例) IAEAインターンシップ



国際舞台で研鑽を積んだ、若手原子力人材  
IAEA インターンシップ体験記

東京工業大学 坂井 悠介, 名古屋大学 弘津 嵩大, 京都大学 本間 雅之

平成 26 年度文部科学省復興対策特別事業「国際原子力教育ネットワークによる戦略的原子力人材育成モデル事業」の一環として、3名の学生が平成 26 年 9 月 15 日から 12 月 12 日までの約 3ヶ月間、国際原子力機関(IAEA)でインターンシップを行った。各々、業務を通して国民性の違いや自身の存在意義の創出等に苦勞した。今回の経験を通して認識した、自国に誇りを持つ重要性や相手の価値観や考え方を尊重し受容する必要性等を具体例を交えて紹介する。

*KEYWORDS: IAEA, International Internship, Global Nuclear Education Network, SMR, Fusion, Nuclear Export*

日本原子力学会誌ATOMOΣ, 57巻8号 p. 553-554 (2015)

[https://doi.org/10.3327/jaesjb.57.8\\_553](https://doi.org/10.3327/jaesjb.57.8_553)

# 修士課程学生出身校

これまでの実績(井口研を含む)

- 名古屋大学工学部(内部からの進学) 50名
- 名古屋大(上記以外) 6名
- 富山高専 5名
- 群馬高専, 金沢大, 福井大, 東京理科大, 静岡大, 名工大, 名城大 各1名

➡ 約3割が修士課程から修論研究を開始  
…全員 2年間で修了  
(実績であり、2年間で修了を保証するものではありません)